

再評価結果(平成15年度事業継続箇所)

担当課:都市計画課

担当課長名:堺 善昭

事業名	3・3・5 <small>かなんかわじりせん</small> 河南川尻線	事業区分	街路	事業主体	石巻市
起終点	起点 <small>みやぎけん いしのまきしひがしなかさきんちようめ</small> 宮城県石巻市東中里三丁目 終点 <small>みやぎけん いしのまきしもとくらにちちようめ</small> 宮城県石巻市元倉二丁目			延長	0.507km
事業概要 河南川尻線は河南町から石巻市の東部に至る延長約 11.8km の主要な幹線道路であるほか、本路線は三陸縦貫自動車道石巻河南ICへのアクセス道路となる重要な路線である。当該区間は主要地方道石巻河北線との交差点改良を含む延長 0.507km の4車線道路とする拡幅改良事業である。					
H6事業化	S61年度都市計画決定 (H9年度変更)	H6用地着手	H17年度工事着手		
全体事業費	約24億円	事業進捗率	57%	供用済延長	km
計画交通量	25,800台/日				
費用便益分析結果	B/C	総費用 <small>(残事業)/(全体事業)</small> /24.08億円	総便益 <small>(残事業)/(全体事業)</small> /272.91億円	基準年	
	(事業全体) 11.3 (残事業)	事業費:24.02億円 維持管理費:0.06億円	走行時間短縮便益:264.42億円 走行費用減少便益:7.39億円 交通事故減少便益:1.10億円	平成16年	
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保(旅行速度の改善) ・都市の再生(土地区画整理との連携) 他 6項目					
関係する地方公共団体等の意見 三陸縦貫自動車道石巻河南ICへのアクセス道路および市の東部及び西部の結節を促進する整備として地元より早期完成要望があがっている。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等 土地区画整理事業、石巻市運動公園及び三陸縦貫自動車道石巻河南IC開通等のため本路線における交通渋滞はますます深刻化している。					
事業の進捗状況、残事業の内容等 用地補償:用地買収進捗率は62.5%で、未買収地権者の事業協力の同意と補償交渉に努めている。 工 事:用地が計画幅員で連続して取得できている終点側より工事を着手する予定である。					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 一部区間において用地補償協議が難航し、進捗率が伸びない状況となっているが、用地の早期買収により工事の促進を図っていく予定である。					
施設の構造や工法の変更等 特になし					
対応方針	事業継続				
対応方針の理由	事業評価委員会において推進すべき事業であると判断されたため。				
事業概要図 					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。